

第 104 回全国高等学校野球選手権大会 東東京大会報告

令和 4 年 7 月 13 日、千早高校硬式野球部は夏の東東京大会初戦を迎えました。本校野球部は部員 2 名のため、単独チームで出場できず都立青井高校・都立足立東高校・都立第三商業高校と四校連合チームでの大会出場となりました。

初戦の相手は開成高校さん。初回無死満塁のチャンスを生かせずに得点できず、その後守備のミスも絡み大量失点。本校 3 年生選手の好走塁で 1 点を返し、その後適時打を絡め計 3 点を返します。投手中心に守備も好守を重ねて失点を防ぎます。攻撃はチャンスを作るものの、相手の 2 番手投手を打ち崩せず、追加点が取れません。最後は四死球に守備のミス、長打を含めた安打を重ねられ大量失点。最終的に 3 - 1 8 (7 回コールド) で敗戦となりました。

本校生徒は 3 年生 1 名が 1 番センターでフル出場、全打席出塁し 4 盗塁。捕手の隙を突いて、本塁を陥れる好走塁もありました。守備でも安定したプレーができました。2 年生 1 名は途中から 1 塁手で出場。最初の打席で見事な安打を打ち、後を打つ 3 年生と千早高生 2 名でチャンスを作り、広げる場面には胸を躍らされました。

合同チームでの活動以外は千早高校のグラウンドで指導者の協力を得ながら、2 人で練習してきました。人数のいる学校と比べると、思うように練習できなかった面もありましたが、積み重ねた努力により身に付けられた個々の力を発揮することはできたかと思えます。

今度は2年生部員1名となり、しばらくは連合チームでの活動が続きます。

来年は千早高校単独チームで夏の大会に参加したいですね。今後の活動も頑張っていきたいと思います。これからも応援よろしくをお願いします。

(顧問一同)

